

令和6年度 3学期 修了式 校長式辞

先程、各学年の代表の方に『令和6年度の修了証書』をお渡ししました。

まずは、皆さん、進級おめでとうございます。

令和6年4月8日(月)「**新たな一面の 己を磨く**」という学校教育目標を掲げ、今年度をスタートさせました。

昨年度の『みんな楽しく』という思いを『組織の中で』という言葉で副主題に付け加え、今年度の『新たな一面の』という考えを重点目標として『伝統を活かし、前例にとらわれることなく』という項目を挙げ、さまざまな活動に取り組んできました。

皆さん、成果はいかがだったでしょうか？

○できない事が、できるようになりましたか？

○できていた事が、更にパワーアップしましたか？

○新たな特技が見つかりましたか？

1年生の代表の方は

学級委員の仕事・緑風祭の成果や授業態度についての反省を発表しました。

2年生の代表の方は、

【良かった点】 一層仲が良くなった！ 授業態度が良くなった！

【反省点】 時間を守れなかった。

【新たな決意】 最高学年！ (人前力・自己指導力などのキーワード)

今日一日、自分自身をしっかりと見つめ直す一日にしてください。

そして、これから活かしてください。

今回の修了式での校長式辞のポイントは、今から述べることです。

(ここまでは、学校通信にも掲載していますので、お読みください。)

(また、昨年度の校長式辞も、ここまででした。)

では、今年度は、少しレベルアップをしましょう。

本校は、『己を磨く！』という言葉に基づき、学校教育目標を掲げることが伝統となっています。来年度もそうでしょう。

●先日の卒業式での校長式辞で『**心を込めて**』というテーマで卒業生を一生懸命に頑張れ！と激励しました。

(卒業生ばかりでなく、皆さん方にも言った言葉です。)

●今日の修了式に、もう一つ加えます。

『**誰のために**あるいは、**何のために**』という言葉をつけ加えます。

誰のために、心を込めて、己を磨く！

あるいは、何のために、心を込めて、己を磨く！ となります。

誰のために・・・自分だけのためだと自己中心的になり、他人のためだけにすると自己犠牲になる可能性が大きいです。

心を込めて・・・限られた時間・体力・気力の中で、妥協して甘えになることもある反面、無理をしてオーバーワークになる可能性もあります。

対応策は一つ！**どれぐらい**=自分のためと他人ためのバランスです。時間や集中力を分配するかのバランスです。

どれぐらい誰のために、どれぐらい何のために、どれぐらい一生懸命に、己を磨く！

このバランス感覚こそが人間性をつくっていくものだと思います。来年度の参考にしてみてください。来年度の益々の皆さん方の活躍を、大いに期待しています。

令和7年3月24日

長崎市立三川中学校
校長 神尾 進二